

# 町会・自治会が支える自助・共助・公助

## 3つのテーマから町会・自治会の活動を紹介します

### 支えあい

- ◆安全・安心を支える活動  
(防犯パトロール、防災訓練など)
- ◆子どもたちの健全育成に取り組む活動  
(あいさつ運動、声かけ運動など)
- ◆まちを美しくする活動  
(町内清掃、花いっぱい運動など)

### うるおい

- ◆地域住民の健康づくりを進める活動  
(運動会、ラジオ体操など)
- ◆福祉に関する活動  
(敬老会、募金活動など)

### にぎわい

- ◆イベント活動(夏祭り、盆踊り、もちつき大会など)

福生団地は高齢者が多く、864世帯が暮らしている団地です。昨年、今年とコロナ禍の嵐が吹き荒れました。その中で、自治会員が毎年楽しみにしている「ふれあい喫茶」を数回開催しました。役員および関係者の方が苦勞しながら季節にあった献立を考え、提供してくれています。開催につい

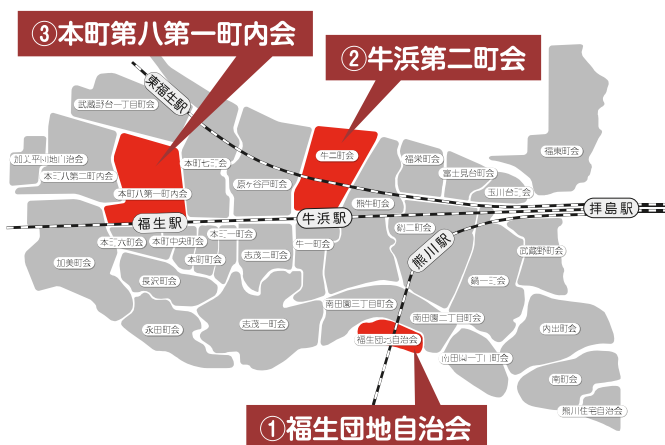
### にぎわい・支えあい

①福生団地自治会  
会長 有田 巧

## ふれあいと共助

でも家事、仕事の中で、数週間前から計画と下準備に追われています。午前の部・午後の部にわけコロナ感染症防止に努めるなど大変苦勞されてきました。自治会の方からは、おいしい料理で楽しいひとときを過ごせたという言葉、葉をたくさんいただいたという言葉を、防災についても桜並木の横を多摩川が流れ、令和元年に河川の氾濫が騒がれました。福生団地の場合、高齢者が多く、避難場所への移動が大変困難な状況です。移動するにも本人自身が避難所に行くこともできず、移動手段がありません。災害に対し、諦める方もいらっしゃいますが、人には命の尊さがあり、生きる使命があります。日本総合住生活株式会社と交渉し、上階の空き部屋を利用させていただき、垂直避難を昨年から実施しています。どの棟のどこに空き部屋があるかなど、毎月副会長を中心に幹事の方々が調査してくれています。避難の際には各棟に声かけの担当者を配置しています。これも団地内に居住されている方々の支援によるもので、感謝しています。自助・共助・公助がありますが、共助がますます重要性を増しています。

## 今号の町会・自治会



○令和3年度はお弁当のお渡し



○季節感満載の「ふれあい喫茶」のお弁当



○お弁当を準備する様子